



## クイックスタートガイド



# XENYX

## QX1204USB

Premium 12-Input 2/2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps & Compressors, KLARK TEKNIK Multi-FX Processor, Wireless Option and USB/Audio Interface

## Q1204USB

Premium 12-Input 2/2-Bus Mixer with XENYX Mic Preamps & Compressors, Wireless Option and USB/Audio Interface

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてあります。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用している際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

**法的放棄**

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2017 無断転用禁止。

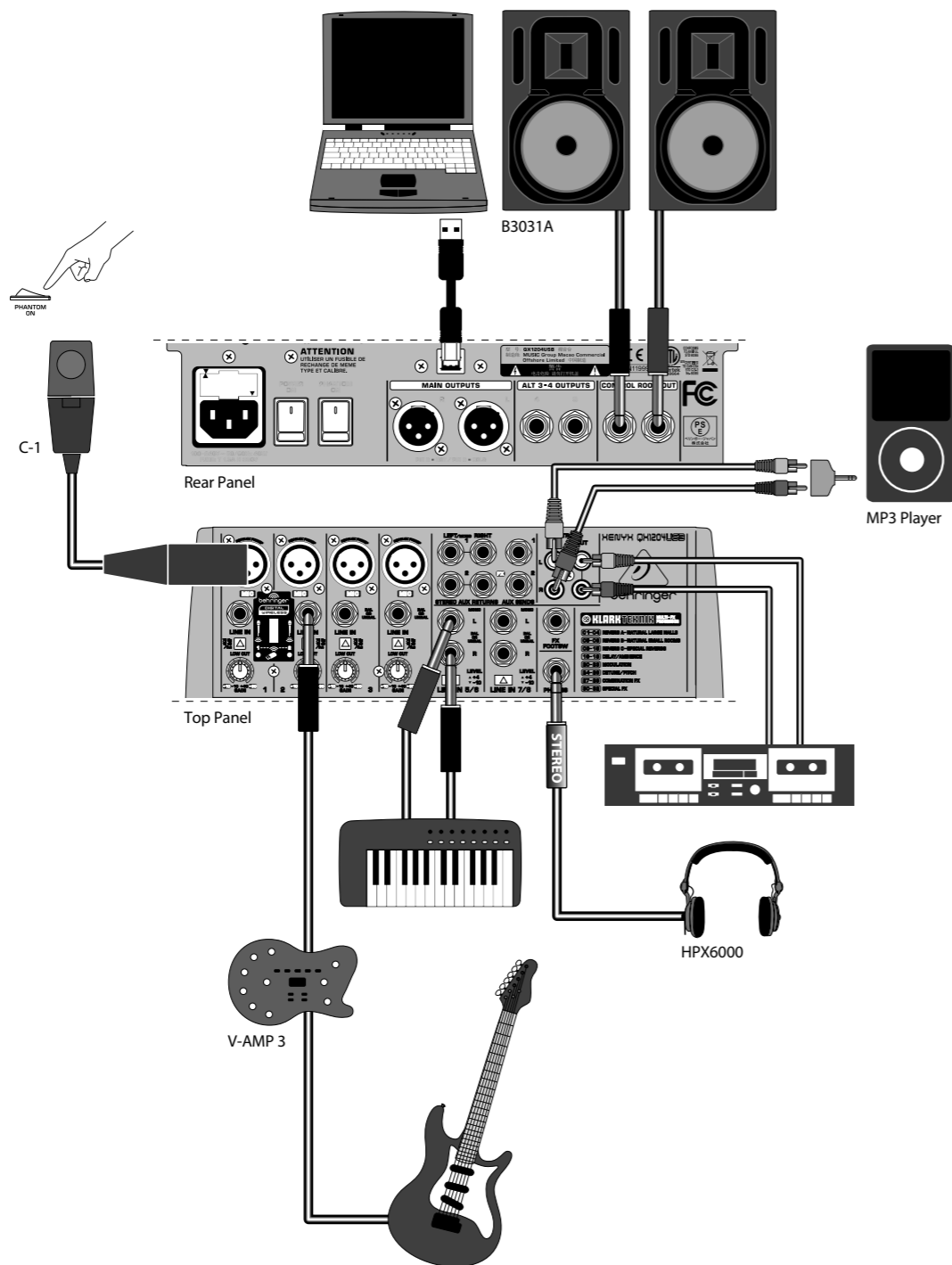
**限定保証**

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [music-group.com/warranty](http://music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

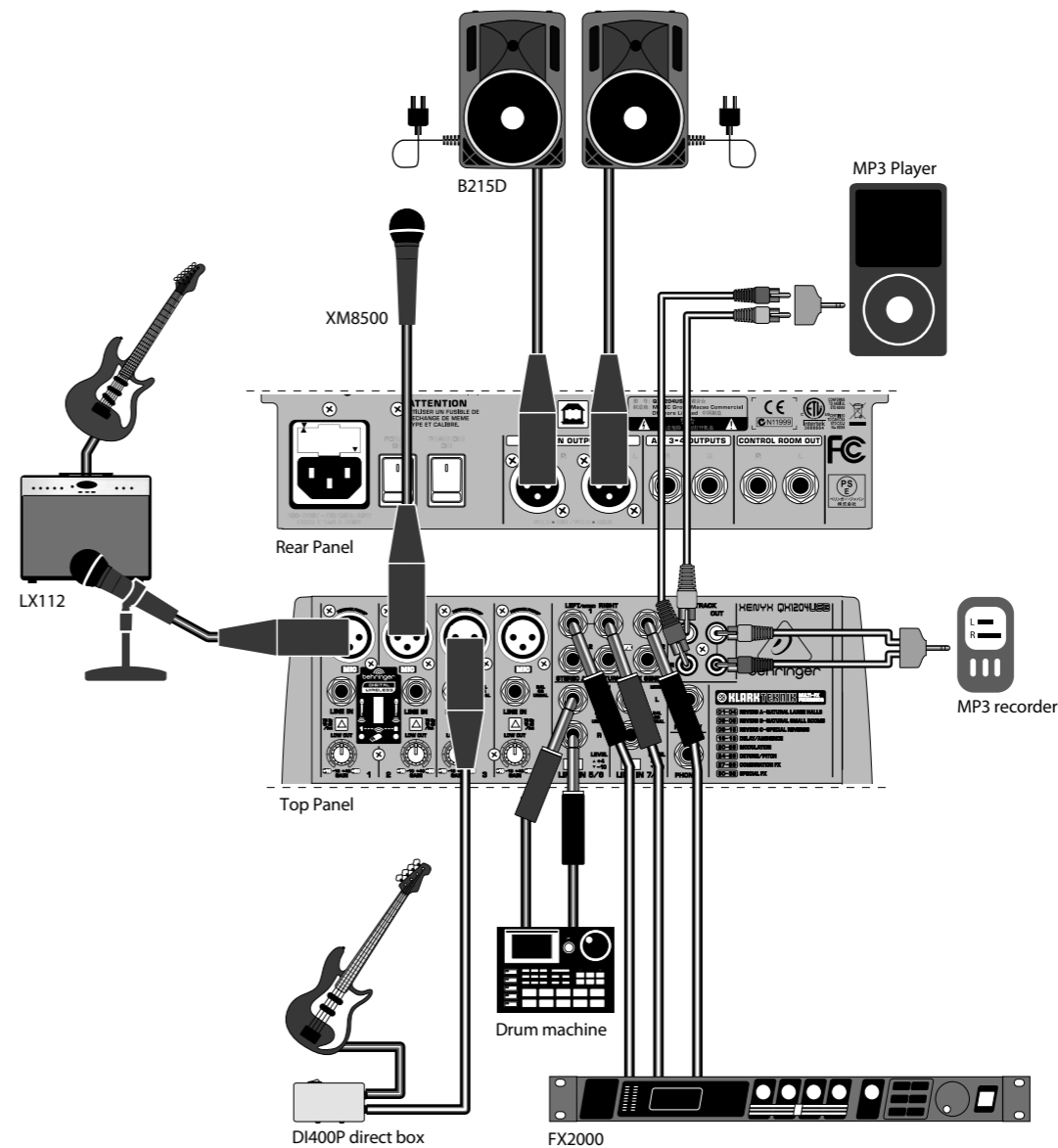
# XENYX QX1204USB/Q1204USB フックアップ

## ステップ 1: フックアップ

プロジェクト スタジオ



バンドまたは小規模イベント、外部エフェクト使用

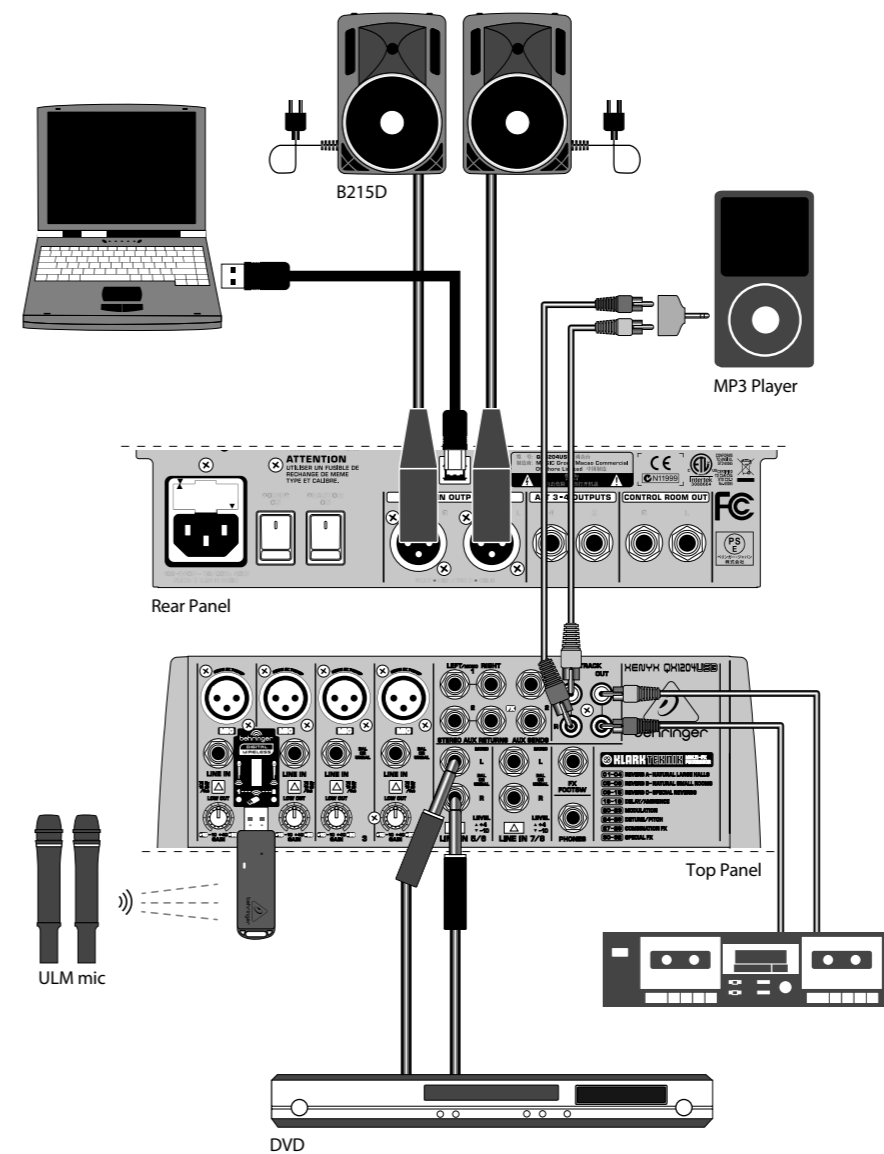
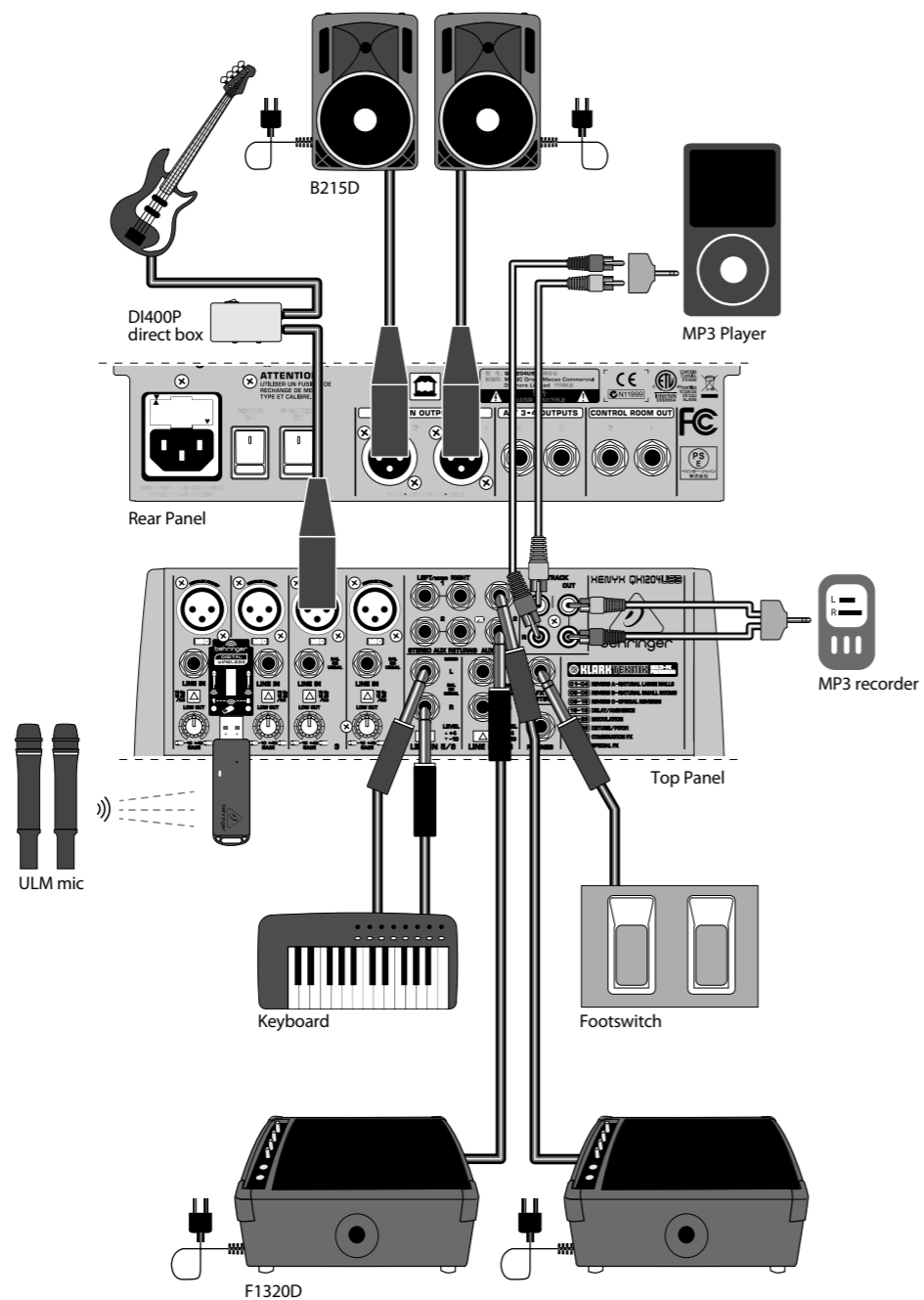


# XENYX QX1204USB/Q1204USB フックアップ

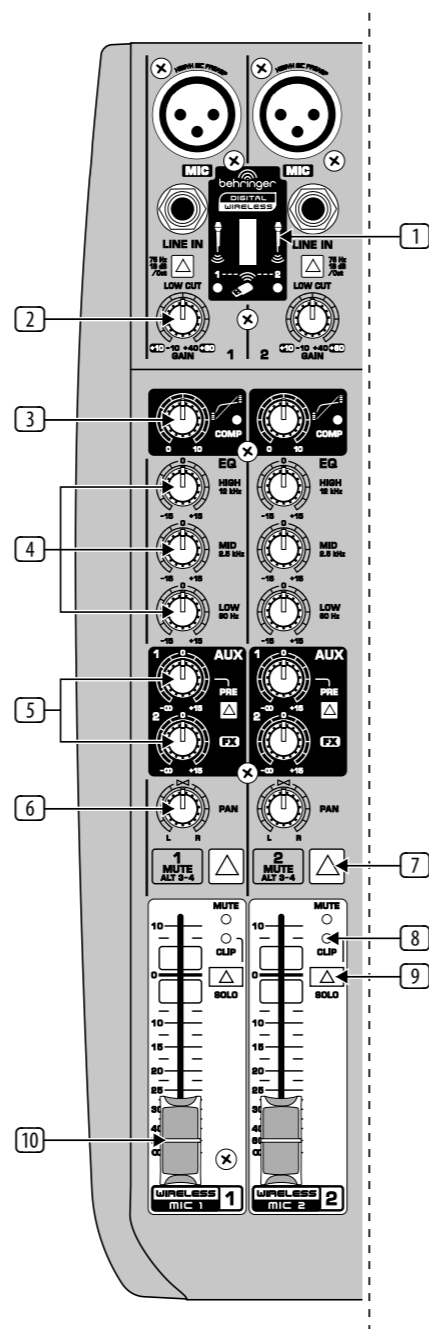
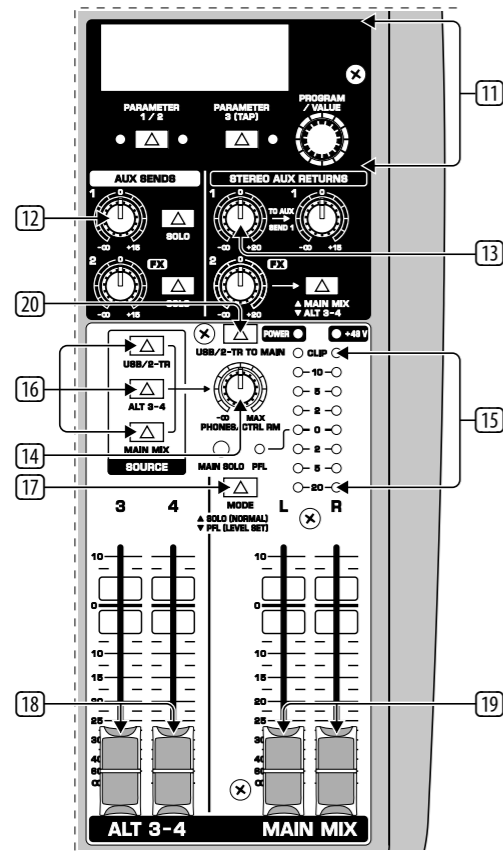
## ステップ 1: フックアップ

バンドまたは小規模イベント、  
ステージモニター使用

ビジネス / マルチメディアの  
プレゼンテーション



# XENYX QX1204USB/Q1204USB コントロール

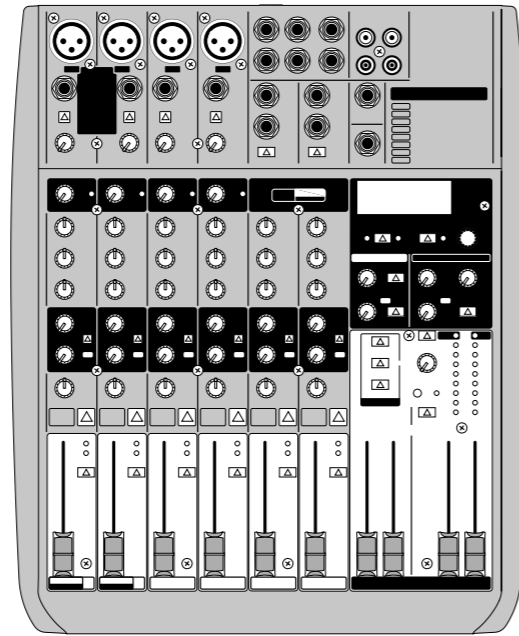


## ステップ 2: コントロール

- ① **USB** ワイヤレスインプットは BEHRINGER ULM ワイヤレス マイク用 USB 受信機を装着します。
- ② **GAIN** ノブは MIC または LINE 入力感度を調整します。
- ③ **COMP** ノブはチャンネルに搭載されたコンプレッサーを調整します。
- ④ **EQ** ノブはチャンネルの HIGH, MID および LOW の周波数を調整します。
- ⑤ **AUX** ノブは AUX SEND 端子にチャンネル信号をどの位送るかを調整します。AUX 1 のプリフェーダー信号を送るときは PRE ボタンを押してください (QX1204USB)。AUX 1 は常にプリフェーダー信号を送ります (Q1204USB)。
- ⑥ **PAN/BAL** ノブはチャンネルのステレオ定位を調整します。
- ⑦ **MUTE** ボタンは MAIN MIX からチャンネルを MUTE し ALT3-4 バスへ信号を送ります。
- ⑧ **CLIP LED** ライトは入力信号がオーバードライブすると点灯します。
- ⑨ **SOLO** (QX1204USB) ボタンを押すと、ゲイン設定用にメイン VU メーターへチャンネル信号を送ります。
- ⑩ **CHANNEL FADER** はチャンネルのボリュームを調整します。
- ⑪ マルチ FX プロセッサーによって任意のチャンネルの FX ノブを上げるにより選択したサウンドエフェクトをかけることができます。詳細については、マルチ FX プロセッサーセクションを参照してください。
- ⑫ **AUX SENDS** はエフェクトプロセッサーやモニタースピーカーに送られる AUX SEND 端子の信号のレベルを調整します。
- ⑬ **AUX RETURNS** は外部エフェクトプロセッサーからの信号のレベルを調節します。
- ⑭ **PHONES/CTRL RM** ノブはヘッドホンまたはモニタースピーカーの音量を調節します。
- ⑮ **VU METER** は MAIN OUTPUT の信号レベルを表示します。
- ⑯ **SOURCE** ボタンは PHONES および CONTROL ROOM 端子に MAIN MIX、USB/2-TR、SUB へをルーティングします。
- ⑰ **MODE** (QX1204USB) ボタンは各チャンネルを SOLO (ボタン上がった状態) またはプリフェーダー (ボタン下がった状態) として動作するかどうかを決定します。PFL (プリフェーダーリスン) はゲインセットに最適です。
- ⑱ **ALT 3-4** フェーダーで ALT 3-4 の出力を調整します。
- ⑳ **MAIN MIX** フェーダーはミキサーの全体の出力を調節します。
- ㉑ **USB/2-TR TO MAIN** ボタンは 2-TRACK と USB 信号を MAIN MIX ヘルパーにルーティングします。

# XENYX QX1204USB/Q1204USB はじめに

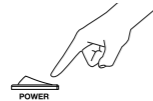
## ステップ 3: はじめに



**1** 全ての機器の電源をオフにして下さい。適切な電源、オーディオ、USB ケーブルをミキサーに接続します。

**2** 上記のようにすべてのコントロールを設定します。(EQ、PAN/BAL はセンターへ、その他全てはダウンもしくはオフ)。

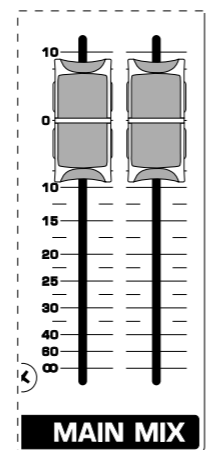
**3** 本機の電源を入れます。



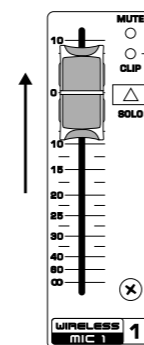
**4** 各チャンネルの GAIN をセットしてください。詳細についてはゲイン設定セクションを参照してください。

**5** MAIN MIX フェーダーと PHONES/CTRL RM ノブのすべてを下げ、PA システムやパワードモニターをオンにします。

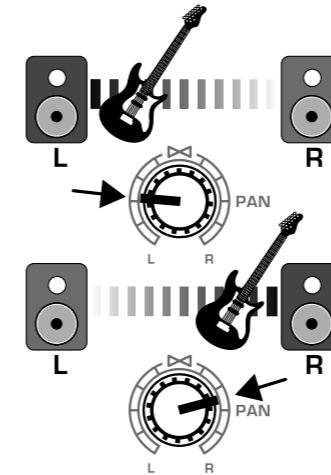
**6** ゆっくりと MAIN MIX フェーダーまたは PHONES/CTRL RM ノブを適切なレベルに上げます。



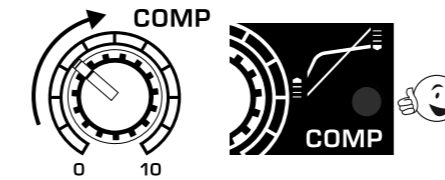
**7** 各 CHANNEL フェーダーを上げ、マイクまたはその他機材に適したレベルに調節してください。



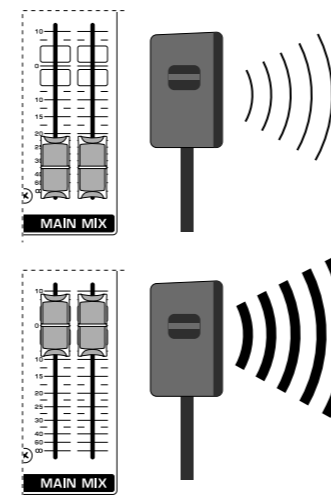
**8** チャンネルの PAN または BAL つまみを回すことで、ステレオ位相間での左右の位置を調整します。



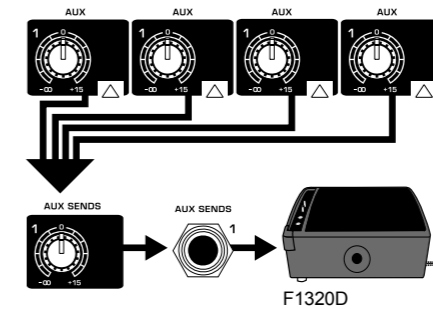
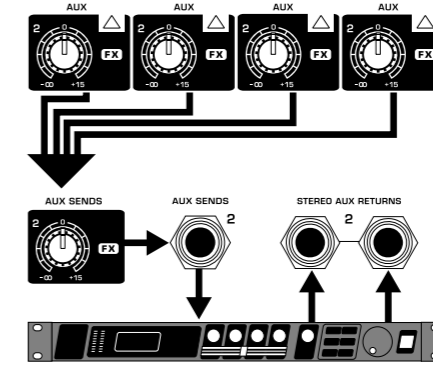
**9** 入力にコンプレッサー効果を得るには、隣接した LED が点灯するまで COMP ノブで調節してください。これはダイナミクスを軽減し、チャンネルのラウドネスを向上させます。



**10** ライブ用途では、MAIN MIX フェーダーを上げることで、ミキサーから接続されたパワーアンプやパワードスピーカーの出力全体を調整します。VU メーター上の赤い CLIP LED が点灯する場合、MAIN MIX フェーダーを下げてください。



**11** AUX ノブおよびマスター AUX SEND ノブを使い、AUX SEND ジャックに接続されたエフェクトプロセッサまたはステージモニターへチャンネル信号を送ってください。外部エフェクトに使用する場合は、プロセッサから AUX RETURN ジャックへ信号を戻してください。



# XENYX QX1204USB/Q1204USB ゲイン設定

## QX1204USB のチャンネルゲイン設定:

**1** チャンネル 1 の SOLO ボタンを押します。METER が PFL (プリフェーダーリスン) モードで動作ように VU METER に隣接する MODE ボタンを押してください。

**2** 歌ったり演奏したりしながら、チャンネル 1 に接続したマイクや楽器を適正レベルに調整します。

**3** 歌ったり演奏したりしながら、チャンネル 1 の GAIN コントロールを調整します。VU メーターは信号レベルを示します。最大ピークが VU メーターの 0 に達するように GAIN コントロールを調整します。調整終了後、チャンネル 1 の SOLO を再び押します。

○ 10 - ○

○ 5 - ○

○ 2 - ○

● 0 ●

● 2 ●

● 5 ●

● 20 ●

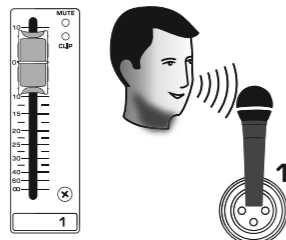
L R



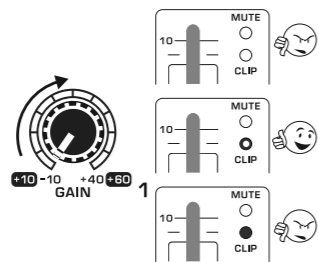
**4** 使用する任意のチャンネルを 1 から 3 の手順を繰り返し設定します。チャンネル 5/6、7/8 の場合手順は、+4/-10 out ボタンの設定から始まります。VU メーターに表示される信号が低すぎる場合は、ゲインをブーストするためにこのボタンを押してください。

## Q1204USB のチャンネルゲイン設定:

**1** チャンネル 1 のフェーダーを 0 の位置に合せます。歌ったり演奏したりしながら、チャンネル 1 に接続したマイクや楽器を適正レベルに調整します。



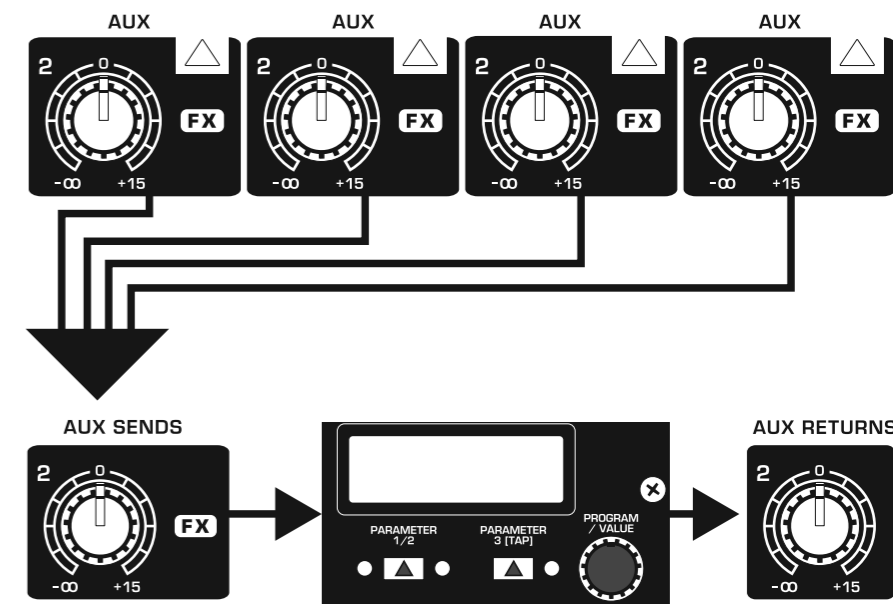
**2** チャンネル 1 の CLIP LED が点滅する (点灯のままではなく) まで、歌ったり演奏したりしながら、チャンネル 1 の GAIN コントロールを調整します。



**3** 他のチャンネルも手順 1、2 を繰り返します。ステレオチャンネル 5/6 と 7/8 の場合、+4/-10 out ボタンの設定から始まります。VU メーターに表示される信号が低すぎる場合は、ゲインをブーストするためにこのボタンを押してください。

# XENYX QX1204USB マルチエフェクトプロセッサ

## ステップ 4: マルチエフェクトプロセッサ



ミキサーには内蔵のプロセッサが搭載されています。チャンネルにエフェクトを追加するには、次の手順に従ってください。

**1** 任意のチャンネルにエフェクトを追加する場合、チャンネル FX ノブを半分程回します。

**2** FX AUX SEND と FX の AUX RETURN ノブを 0 まで回します。後でそれらは調整することができます。

**3** PROGRAM ノブを回しエフェクトをスクロールさせます。プリセット番号が点滅します。PROGRAM ノブを押してエフェクトを選択します。

**4** パラメーター調整 1 および 2:

- エフェクトを選択した後にプリ

セット (ステップ 3) 編集モードに入るには PARAM1/2 ボタンを押してください。PARAM1/2 ボタンの左側の LED は、パラメータ 1 がアクティブであることを示すため点灯します。

PARAMETER  
1 / 2



• PROGRAM ノブを回しパラメータを調整します。

• 設定から 4 秒後、自動的に編集モードが終了します。また、手動で編集モードを終了したい場合は PROGRAM ノブを押します。

• パラメータ 2 を編集する場合、PARAM 1/2 ボタンを使用し手順を繰り返します。

PARAMETER  
1 / 2



**5** パラメーター調整 3:

- プリセットを選択した後、編集モード入るには PARAM 3/TAP ボタンを押してください。LED は選択されたパラメーターによりパラメーターの A/B 値ステータスを示すか、または現在の BPM を示し点滅します。

- A/B 値のステータスを変更するには、PARAM3/TAP ボタンを押します。もしくは新規に BPM を設定する場合はリズムに合せボタンを数回タップしてください。

- 設定から 4 秒後、自動的に編集モードを終了します。また、手動で編集モードを終了したい場合は PROGRAM ノブを押します。

**6** エフェクトが適切なレベルで機能するように各チャンネルの FX ノブを調整してください。ディスプレイのメータに OL (オーバーロード) のセグメントが点灯した場合は、FX AUX SEND ノブ/フェーダーを下げます。

**7** FX FOOTSW ジャックはシングルフットスイッチ使用の場合 FX バイパス用に、デュアルフットスイッチではバイパスと PARAM3/TAP 調整 (A/B セレクトやテンポをタップ) に対応します。



# XENYX QX1204USB プリセットチャート

#	プリセット名	パラメーター 1	レンジ	パラメーター 2	レンジ	パラメーター 3/TAP	レンジ (LED 表示)
<b>01 – 04 REVERB A – NATURAL LARGE HALLS</b>							
01	CHURCH	Decay Time	1.00 to 10.00	Room Shape	1 to 50	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
02	CONCERT HALL 1	Decay Time	0.50 to 5.00	Chorus	1 to 30	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
03	CONCERT HALL 2	Decay Time	1.00 to 5.00	Early Refl. Level	-12 to +12	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
04	THEATER	Decay Time	0.40 to 3.00	Depth	0 to 9	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
<b>05 – 08 REVERB B – NATURAL SMALL ROOMS</b>							
05	ROOM 1	Decay Time	0.50 to 5.00	Density	0 to 100	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
06	ROOM 2	Decay Time	0.30 to 2.50	Pre Delay	0 to 50	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
07	ROOM 3	Decay Time	0.20 to 10.00	Pre Delay	0 to 200	Position	FRONT (off) / REAR (on)
08	CHAMBER	Decay Time	0.10 to 3.00	Room Size	1 to 30	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
<b>09 – 15 REVERB C – SPECIAL REVERBS</b>							
09	VINTAGE DIGITAL REVERB	Decay Time	0.40 to 4.50	High Freq. Damping	X 0.25, 0.33, 0.50, Max	Out Select	REAR (off) / FRONT (on)
10	PLATE REVERB 1	Decay Time	0.50 to 3.00	Pre Delay	0 to 40	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
11	PLATE REVERB 2	Decay Time	0.30 to 4.00	Pre Delay	0 to 40	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
12	SPRING REVERB	Decay Time	1.00 to 4.00	Pre Delay	0 to 150	Type	VINTAGE (off) / MODERN (on)
13	GATED REVERB 1	Decay Time	1 to 12	Pre Delay	0 to 400	Type	ALIVE (off) / GATED (on)
14	GATED REVERB 2	Decay Time	1 to 20	Pre Delay	0 to 30	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
15	REVERSED REVERB	Decay Time	1 to 20	Pre Delay	0 to 30	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
<b>16 – 19 DELAY / AMBIENCE</b>							
16	DELAY	Feedback	0 to 100	Mode	Mono, Pingpong, Spread	Delay Tempo	72 to 500 (点滅 @ テンポ)
17	ECHO	Feedback	0 to 100	Damping	1 to 50	Echo Tempo	72 to 500 (点滅 @ テンポ)
18	AMBIENCE	Room Size	1 to 30	Tail Gain	0 to 100	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
19	EARLY REFLECTIONS	Room Size	1 to 30	Diffusion	1 to 20	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)

#	プリセット名	パラメーター 1	レンジ	パラメーター 2	レンジ	パラメーター 3/TAP	レンジ (LED 表示)
<b>20 – 23 MODULATION</b>							
20	CHORUS	Depth	-20 to +20	LFO Speed	0.05 to 5.00	LFO Waveform	TRIANGLE (off), SINE (on)
21	FLANGER	Depth	-20 to +20	Resonance	-100 to +100	Mod Tempo	5 to 400 (点滅 @ テンポ)
22	PHASER	Depth	-20 to +20	Resonance	1 to 50	Mod Tempo	5 to 400 (点滅 @ テンポ)
23	AUTO-PAN / TREMOLO	Depth	-100 to +100	LFO Waveform	Triangle, Ramp, Square	Mod Tempo	5 to 400 (点滅 @ テンポ)
<b>24 – 26 DETUNE / PITCH</b>							
24	DETUNE	Detune	-99 to +99	PreDelay	0 to 300	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)
25	PITCH SHIFTER 1	Note Shift	-12 to +12	PreDelay	0 to 300	Detune	0 (off) / 20 (on)
26	PITCH SHIFTER 2 (DUAL)	Note Shift A	-12 to +12	Note Shift B	-12 to +12	Stereo Spread	NARROW (off) / WIDE (on)
<b>27 – 29 COMBI-FX</b>							
27	DELAY + CHORUS	Delay <> Chorus Balance	-50 to +50	Chorus Depth	-20 to +20	Delay Tempo	75 to 500 (点滅 @ テンポ)
28	DELAY + REVERB	Delay <> Reverb Balance	-50 to +50	Reverb Decay	1.00 to 5.00	Delay Tempo	114 to 500 (点滅 @ テンポ)
29	CHORUS + REVERB	Chorus <> Reverb Balance	-50 to +50	Reverb Decay	1.00 to 5.00	Chorus Depth	SOFT (off) / DEEP (on)
<b>30 – 32 SPECIAL FX</b>							
30	LFO LOW-PASS FILTER	Depth	-20 to +20	Resonance	1 to 30	LFO Tempo	5 to 400 (点滅 @ テンポ)
31	TALKBOX	Vowel 1	A, E, I, O, U	Vowel 2	A, E, I, O, U	LFO Tempo	5 to 400 (点滅 @ テンポ)
32	CLIPPER DISTORTION	Distortion	1 to 100	Low Cut Filter	50.0 to 500.0	Damping	DARK (off) / BRIGHT (on)



## JP 技術仕様

	QX1204USB	Q1204USB
<b>Mono Inputs</b>		
Microphone inputs (XENYX Mic preamp)	4	
Type	XLR connector, balanced, discrete input circuit	
<b>Mic E.I.N. (20 Hz - 20 kHz)</b>		
@ 0 Ω source resistance	-134 dB / -136 dB A-weighted	-132 dB / -134 dB A-weighted
@ 50 Ω source resistance	-132 dB / -135 dB A-weighted	-131 dB / -132 dB A-weighted
@ 150 Ω source resistance	-131 dB / -133 dB A-weighted	-128 dB / -131 dB A-weighted
Frequency response (-1 dB)	<10 Hz - 150 kHz (-1 dB)	
Frequency response (-3 dB)	<10 Hz - 200 kHz (-3 dB)	
Gain range	+10 dB to +60 dB	
Max. input level	+12 dBu @ +10 dB gain	
Impedance	2 kΩ balanced	
Signal-to-noise ratio	108 dB / 110 dB A-weighted (0 dBu In @ +22 dB gain)	
Distortion (THD+N)	0.005% / 0.004% A-weighted	
Phantom power	Switchable, +48 V	
<b>Line Input</b>		
Type	¼" TRS connector, balanced	
Impedance	20 kΩ balanced, 10 kΩ unbalanced	
Gain range	-10 dB to +40 dB	
Max. input level	30 dBu	
<b>Frequency Response (Mic In → Main Out)</b>		
<10 Hz - 160 kHz	±3 dB	
<b>Stereo Inputs</b>		
Type	2 x ¼" TRS connector, balanced	
Impedance	20 kΩ balanced, 10 kΩ unbalanced	
Gain range	-20 dB to +20 dB	
Max. input level	+22 dBu	
<b>2-Track In</b>		
Type	RCA connector	
Impedance	10 kΩ	
Max. input level	+22 dBu	
<b>Equalizer 3-Band</b>		
Low	80 Hz / ±15 dB	
Mid	2.5 kHz / ±15 dB	
High	12 kHz / ±15 dB	
<b>AUX Sends</b>		
Type	2 x ¼" TRS connector, balanced	
Impedance	120 Ω	
Max. output level	+22 dBu	
<b>AUX Returns</b>		
Type	2 x ¼" TRS connector, balanced	
Impedance	20 kΩ balanced, 10 kΩ unbalanced	
Max. input level	+22 dBu	

	QX1204USB	Q1204USB
<b>Main Outputs</b>		
Type	XLR connector, balanced	
Impedance	240 Ω balanced, 120 Ω unbalanced	
Max. output level	+28 dBu	
<b>Control Room Output</b>		
Type	¼" TRS connector, balanced	
Impedance	120 Ω	
Max. output level	+22 dBu	
<b>Phones Output</b>		
Type	¼" TRS connector, unbalanced	
Impedance	25 Ω	
Max. output level	+21 dBu / 150 Ω (+25 dBm)	
<b>2-Track Out</b>		
Type	RCA connector	
Impedance	1 kΩ	
Max. output level	+22 dBu	
<b>DSP</b>		
Type	KLARK TEKNIK	—
Converter	24-bit Sigma-Delta	—
	64/128-times oversampling	—
Sampling rate	40 kHz	—
<b>Wireless Input</b>		
USB dongle	Accepts signals from 2 independent Behringer ULM mics	
<b>Main Mix System Data (Noise)</b>		
Main mix @ -∞, channel fader @ -∞	-105 dB / -108 dB A-weighted	
Main mix @ 0 dB, channel fader @ -∞	-95 dB / -97 dB A-weighted	
Main mix @ 0 dB, channel fader @ 0 dB	-83 dB / -85 dB A-weighted	
<b>Power Supply</b>		
Mains voltage	100 – 240 V~, 50/60 Hz	
Power consumption	40 W	
Fuse (100 - 240 V~, 50/60 Hz)	T 1.6 A H 250 V	
Mains connector	Standard IEC receptacle	
<b>USB</b>		
Connector	Type B	
Audio	Stereo in/out	
Converter	16-bit	
Sample rate	48 kHz	
<b>Physical/Weight</b>		
Dimensions (W x D x H)	10.4 x 13 x 3.5" 265 x 330 x 90 mm	10.4 x 13 x 3.5" 265 x 330 x 90 mm
Weight	6.3 lbs / 2.9 kg	6.2 lbs / 2.8 kg

## その他の重要な情報

## JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**  
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の2つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の“Support”内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができません。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の“Support”内にある“Online Support”でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。



Dedicate Your Life to MUSIC